

平成 23 年 8 月 26 日

矢吹中学校改築事業



今回は、矢吹中学校改築事業に伴う講演会の様子をお知らせします。

「みんなの想いがかたちになった！～矢吹中学校づくり物語～」を演題に東洋大学理工学部建築学科の長澤 悟教授に講演していただきました。長澤教授は矢吹中学校改築事業設計検討委員会委員として計画及び実施設計にあたり、学校建築の専門家として助言や指導などをいただけてきました。

長澤教授は日本の学校建築の第一人者として著名な方で、これからの学校のあり方について提言すると共に、文部科学省の学校建築に関する諸会議の座長なども歴任されてきました。

講演には、全校生徒約 500 名と先生方及び関係者の方々約 30 名が出席しました。

約 1 時間の講演で矢吹中学校改築事業は約 10 年前から準備が始まり、当時の生徒や先生方の意見を取り入れた設計になっていることや設計検討委員、町関係者や町民の方々の町にひとつの中学校に対する想いや願いが形になって新校舎・体育館が作られていることを学びました。

